



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

857 2023年3月12日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
4月3日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

2023年度
予算は...

くらし最優先、不要不急の事業を見直す
予算組み換えを提案しています 共産党区議団

2023年度予算組み換え案(日本共産党区議団提出)

Table with 2 columns: Item Name and Amount. Includes items like '保健所職員・保健師などの増員と定員化' (7,000万円) and '21事業合計' (12億2,419万7千円).

家賃助成、住宅リフォーム助成、町屋さくら復活など
21項目12億2千万円の新規充実事業を提案
予算案は、一般会計予算
案は1133億7千万円、
前年度比62億1千万円・5
8%増で過去最大規模となっ
ています。
この中には、学校給食無
償化や18歳まで医療費無料
の拡大など、区民の切実な
声と運動で実現した重要な
前進があります。
しかし物価・エネルギー
高騰対策、高齢者のくらし
の支援、区内事業者の事業
継続支援などの緊急事態に
対応した予算編成が求めら
れています。また、駅前大
規模再開発7億5千万円、
本庁舎建て替え基金12億
5千万円など不要不急の事
業の見直しも必要です。



日本共産党区議団は、以
上の点を踏まえ、開会中
の予算に関する特別委員会
に「荒川区一般会計予算の組
み替えを求める動議」を提
出しています。
組み替え案は、21項目、
総額12億2千万円余の規模
(左囲み参照)ですが、予
算の1.2%の組換えで実
現できます。
みなさんのご意見をお寄
せください。

区民の願い実現の
財源は十分あります

これまで区は将来の「小中学
校建替え」の財政負担などあげ、
給食無償化などは「難しい」と
してきました。しかし今回の学
校給食無償化7億円は、国や都
の補助もなく区独自財源です。
しかも計画もこれからの本庁
舎建て替えのための基金12億5
千万円を計上、8年間で100
億円貯める計画のようです。将
来は一定必要ではあ
うが、いまだではあ
りません。
また、基金残高
も450億円台を
維持し、区民の願
い実現の財源は十
分あります。

Table titled '荒川区の基金(貯金)残高' showing fund balances for 2021, 2020, and 2019.

東日本大震災から何を学んだのか?
NHK南海トラフ地震で「原発」はどうなる

事前の「番宣」もあって「NHKスペシャル 南海トラフ巨大地震」をご覧になった方も多いと思います。
番組では、南海トラフ地震の「半割れ」によって広範囲に地震が襲い、関東地方も大きな揺れが観測されるとしています。同時に、大阪の中心地梅田まで津波が襲うシーンもあり巨大地震の恐ろしさを感じさせる内容となっていました。

しかし、少なくない視聴者が感じたように、原子力発電所がこの地震でどうなるかは全く扱われませんでした。この地震域には静岡の浜岡原発、四国の伊方原発があります。例えば、浜岡原発は、震度7と想定され、震度や津波、更に断層のズレなども含め、極めて大きなリスクがあります。仮に、この原発が福島第一原発と同じ事故を起こせば、東京をはじめ東日本全域が壊滅状態になります。この事に触れないなどありえないと思うので



です。それとも再稼働に走る政権に付度しているのか、公共放送の存在も問われます。(横山)

4月1日から女子医大跡地に新病院が開院
地域医療とともに災害拠点機能が期待されます

まちの話題あれこれ

4月1日から女子医大跡地に「令和あらかわ病院」(社団・正志会)が開院します。併設するクリニックは、3月28日から一時間閉院することになります。宮前公園内に車両が通行する暫定的な園路が整備されるのが、予算特別委員会で明らかになりました。しかし緊急車両など必要な道路なのでしようが、議会への報告がなかったことは問題です。ともあれ、病床240、日医大と連携した365日24時間の救急医療、災害、感染症対応など今後の役割が期待されます。

横山幸次



新年度予算案の高齢者福祉事業は… 住み慣れた地域で暮らすための支援を



補聴器購入助成を所得350万円未満の方へ拡大 189件見込で473万円
浴室内すべり止めマット給付 192件で91万円
緊急通報システムに携帯電話も加える 84件見込で216万円

**拡充は3事業780万円だけ？
住宅、在宅生活支援、見守りなど求めます**

荒川区新年度予算説明書の高齢者福祉費の項目を見ると、予算額は13億5,343万円です。昨年度比でマイナス2億7,298万円となっています。

地域密着型サービス拠点整備費補助3億5,000万円・都市型高齢者老人ホーム整備促進事業費1億2,800万円・みまもりステーション運営事業費9,100万円・入浴事業費5,800万円・シルバー人材センター助成4,700万円などです。

新年度予算で拡充したのは、補聴器助成対象拡大、浴室すべり止めマット給付、緊急通報システムの拡充の3事業で予算は780万円増額です。

住宅、在宅支援、見守り…高齢者福祉拡充
介護が必要な方の施策は介護保険に移り、施設も在宅のサービス提供は民間任せになっています。

また高齢者の介護から生活全般まで「地域包括支援センター」や「みまもりステーション」が引き受けています。

それだけでは足りないのが実態です。

18歳までの「子どもの生活実態調査」実施へ

昨年の予算審議、そして今回の一般質問で、子どもの貧困を改善するための区の推進体制、実態を可視化し施策に反映させるため18歳までの「子どもの生活実態調査」を求めてきました。

この中で区は、区内に「子ども・子育て家庭を支援するため」の庁内連絡会議を設置していることを明らかにしました。しかし、この連絡会議はあくまでも任意の会議で連絡調整機能はあっても政策立案などの機能は事実上ありません。予算委員会



子どもの貧困は、実態が見えにくいものです。子ども貧困を可視化し、区の施策に反映させるとき

子どもの貧困は、実態が見えにくいものです。子ども貧困を可視化し、区の施策に反映させるとき

特に、住宅に困窮する高齢者の方への踏み込んだ支援が必要とされます。

また高齢者のうち一人暮らしは30%を超えています。社会的な孤立も大きな問題となっています。町屋から復活など移動の自由を保障する支援も急がれます。

元元高齢者の方も介護が必要な方も豊かな社会生活が送れるよう荒川区独自サービスの充実が必要ではないでしょうか。

荒川区の一人暮らし高齢者の実態は

	2020年	2015年	備考
単身高齢者数	15,281	12,576	国勢調査
高齢者人口比	30.3%	25.7%	国勢調査
高齢者人口	50,411	48,930	国勢調査

女性の育児に費やす時間は男子の4.6倍の日本

女性が子育てに費やす時間は男子の4.6倍という数字が目に入りました。日本のジェンダーギャップの大きな要因です。

日本の女性差別を見ると…

女性管理職比率 世界177位

女性国会議員比率 世界150位

女性閣僚比率 OECD38か国ワースト

挙げ句、岸田政権は、子ども産むと奨学金返済額を減らすが産まないで全額返済のトランプ政策を考えています。

子ども産むと賃金差別OECDワースト及び育児家事と



《情報コーナー》

あらBOSAI 2023 3月19日まで開催中

リアルとオンラインで防災を学ぼう!

「あらBOSAI」は子どもから大人まで、防災知識や技術を学び、体感・体験できる防災イベントです。今年の「あらBOSAI」もオンラインと区内施設における防災展示のハイブリッド開催です!

【備蓄展示場】
石浜ふれあい館、町屋ふれあい館、西尾久ふれあい館、西日暮里ふれあい館、ひぐらしふれあい館、東尾久本町通りふれあい館、荒川総合スポーツセンター、尾久図書館、ロイヤルホームセンター南千住、ライフ東日暮里店

オンライン参加は、「あらBOSAI2023」を検索、ないし区の

Zoomで学ぼう

防災アトラクション!

今年度大好評! 臨場感あふれる映像体験やハラハラドキドキのミニゲームも! 「防災知識」をもらって、みんな楽しく災害に備えよう! 参加無料・申し込み方法をチェック!

詳細はこちら

家族みんなで学ぼう

防災展示

荒川区内の施設で、防災に関する展示を行っています! 自宅での災害への備えの参考に、ぜひご覧ください。またクイズラリーの抽選の企画も行っています。

詳細はこちら